

令和3年度 安来市立赤江小学校の学校経営計画



【学校教育目標】 ～ 心豊かで 強く 正しく 生きる子どもの育成 ～

【めざす学校像】 ①子どもも教師も生き生きと活動する明るい学校 ②一人一人を認め合う温かい学校
③創意あふれる活発な学校 ④秩序と規律のある落ち着いた学校 ⑤ 地域に信頼された開かれた学校

【めざす子ども像】 ～具体的な姿～

- ◆進んで学ぶ子（知）→自分の考えを持ち、友達と学びを楽しむ子ども
- ◆なかよく助け合う子（徳）→友達の痛みや思いを感じ、進んでかかわる子
- ◆明るくたくましい子（体）→命を大切にし、自分のめあてに挑戦する子

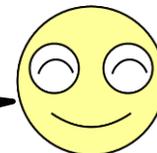
【めざす教師像】 ～心身ともに健康で明るい教師～

- ◆常に子どもと共にあり、子どもを愛し、共に育つ喜びを味わう教職員（情熱）
- ◆よりよい授業をめざし、常に研修と自己啓発学び続ける教師（向上）
- ◆チーム赤江として互いに長所で交わり、明るい職場をつくる教職員（信頼）
- ◆保護者や地域の人に心を開いて、誠実に応える教職員（信頼）



【めざす学校像】 ひとみ輝き 笑顔と笑い声が こだまする学校

学校像を子どもたち
と共有したい



- 【ひとみ輝き】 「新たな挑戦」「自己目標への挑戦」等、自分を成長させようと目が輝く時。
- 【笑顔と笑い声が】 「勉強が分かった」「できなかったことができた」「友達と仲良くできた」
「病気やけがなく元気」等、思わず笑顔になり、笑い声が聞こえてくる時。
- 【こだまする学校】 赤江小全員が「学校って楽しいな」「明日も学校に行きたいな」という気持ちで一杯になること。

○ 経営の基本方針

一人一人の子どもの個性や可能性を伸ばす学校づくり（所属感・存在感の実感）

- ・「子どもが主人公」（子どもをど真ん中に据えた教育活動） → 子どもにとって教育的価値があるか
- ・子どもに課題意識や実感、やる気にさせる言葉がけ ★特色ある学級経営

○ 経営の重点

(1) 確かな学力を育む（研究活動の推進）

- ① 楽しい授業の創造～授業改善（ユニバーサルデザインの視点）（スモールステップ）、TT及び少人数指導、ICT活用
- ② 基礎・基本の定着～読み・書き・計算の徹底、個別指導、朝学習・家庭学習・自主学習の充実と定着、
- ③ 体験学習の充実～総合的な学習の時間の工夫、地域を生かした体験学習 ④ 読書活動の充実～朝読書、図書館教育

(2) 豊かな心を育む

- ① 道徳教育、人権・同和教育の充実
- ② 学級・学校集団づくりの推進～特別活動の充実〔市教研発表 特活＋図工〕
- ③ 児童理解と生徒指導の充実～教育相談と個別支援の充実
- ④ 地域と連携した学習・ふるさと教育の推進～地域素材・地域講師を活用した学習、白鳥小学校との児童交流〔第49回～50回〕
- ⑤ 教育環境の充実～教職員の資質向上、施設設備の点検・整備、各花壇の整備

(3) 健康な心と体の育成

- ① 基本的な生活習慣の確立～あいさつ、生活リズム、 ② 健康・安全教育～歯磨き指導、交通安全指導、カウンセラーの活用
- ③ 食育指導の充実～食の学習の実施、給食指導 ④ 運動好きな児童の育成～体育授業の工夫、集団遊びの奨励（縦割り活動）

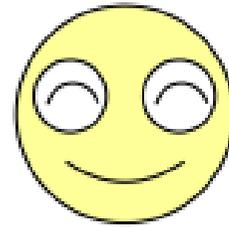
(4) 信頼される学校づくり

- ① 保護者・地域との連携強化～積極的な情報発信（HP、学校・学級だより）、PTA・地域活動への積極的な参加（児童交流）
教育後援会・交流センターとの連携
- ② 保護者・地域の人材活用～クラブ活動地域講師、教科指導への協力 ～交流センター・各団体との連携～
- ③ 学校評価の活用～全保護者へのアンケート及び関係者評価の実施と公表



ひとみ輝き
笑顔と笑い声がこだまする
赤江小学校

あ いさつ
か ンぱる
え がお で
学校生活を送れるように



すすんで あいさつする子

あきらめずに かゝんばる子

え がお で



学校生活を送れるように

自分も 相手も

大切に
する子

安心